

登別市史編さんだより

お知らせ

市制施行 50 周年記念写真パネル展 「写真は語る～登別の昔と今～」を開催します

令和2年、登別市は市制施行50周年を迎えます。

それを記念して、市史編さん事業の中で市民の方からご寄贈いただき、あるいはお借りした写真などを用いて、市制施行直前の昭和40年頃と現在を対比した写真パネル展を開催します。

この50年間で大きく変わったまち並みがある一方で、今も残る建築物があるなど、いろいろな発見や、お楽しみいただける内容です。

会場にお越しいただき、ぜひ、ご観覧ください。



市制施行50周年記念ロゴマーク

- ・開催期間 令和2年3月1日(日)～3月16日(月)
- ・会場 登別中央ショッピングセンター・アーニス2階

※資料に関する情報提供のお願い

市史編さんグループでは、昔の登別を知る手掛かりとなる資料についての情報を集めています。お祭りやまちの様子を写した写真や映像、当時の日記など、お心あたりのある方はご連絡ください。

昔の街の様子（1） 登別温泉街の眺め



大正14年頃撮影



令和2年撮影

大正14(1925)年頃に登別温泉街を撮影した写真です。

目をこらすと、現在の登別温泉ケーブル(株)のところにあった稲荷神社や、その参道脇の火の見櫓やぐら、また、四方嶺から降りてくるつづら折りの道などを見ることができます。

昔の街の様子（２）

登別温泉軌道（登別駅前～登別温泉駅）

登別駅前と登別温泉を結んだ登別温泉軌道。

同軌道は、運行をしていた大正 4 (1915) 年から昭和 8 (1933) 年までの短期間に、馬(大正 4～6)、蒸気機関(大正 7～13)、そして、電気(大正 14～昭和 8)へと動力がめまぐるしく変わった珍しい鉄道の一つです。

昭和 8 年以降はバスに転換されました。



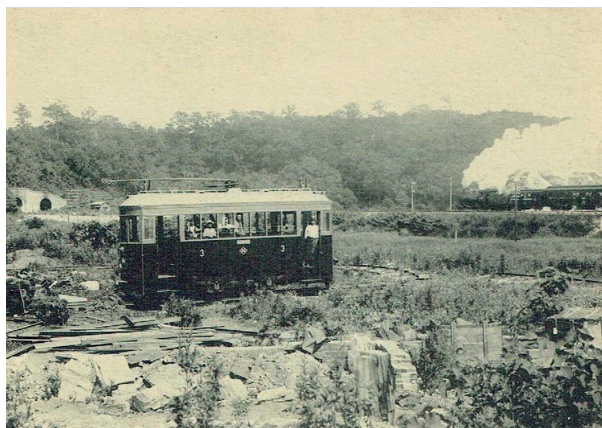
経路図(大正 6 年頃)※



① 登別温泉駅と出発直前の馬車鉄道



② 紅葉谷付近を通過する蒸気機関車



④ 現・登別マリンパークニクス付近を走る
登別温泉軌道の電車と
国有鉄道の蒸気機関車



③ ポンアヨロ川沿いに坂を登る馬車鉄道
(旧札幌鉄道管理局所蔵)

※「経路図(大正 6 年頃)」は、旧版地図(大正 6 年測図、同 9 年 3 月 31 日発行)を参考にした経路(赤線)を地理院地図に書き加えたものです。